

ウッディチキン／岡山例会

『例会レポート 182』

日 程	2024年4月10日(水)
会 場	ミルボン岡山営業所スタジオ
参加者数	約50名 内県外27名
講演会内容	受付 18:00 開始 18:30~20:30 講演「スポーツ・ワーク・ライフバランスが明日をつくる」 講師 和田 敬 先生
懇親会	21時00分~ 会場近く



ウッディチキン事務局

文章・写真提供／向井 健介

<http://woodychicken.com>

info@woodychicken.com

アカデミー賞の開催も3年目に入り、参加者の皆さんのレベルも上がってきています。

今年は桜の開花が久しぶりに4月になった。

岡山例会では、桜が散っていました。いい天気ですが、風は冷たく例年とは違う感じでした。

50名の参加者が集まり、JFA ナショナルトレセンコーチの和田敬さんの熱い熱いお話を聞きました。

マイクが必要ないのじゃないかと思わせる迫力で、最後までためになるお話を聞きました。



講演「スポーツ・ワーク・ライフバランスが明日をつくる」

講師 和田 敬 様

プロフィール

1962年東京都出身。サッカーを始めるまでは硬式テニスとアルペンスキーの選手として活躍。大学入学後に友人の誘いでサッカーに出会う。大学卒業後も教員として仕事をしながらスクランブルFCキーツにて選手を続ける。岡山県代表として皇后杯や国体に出場するなど活躍し、41歳で現役を引退。女子ナショナルトレセンコーチや岡山県サッカー協会技術委員長、チーフインストラクターとして活躍し、2021年4月より岡山学芸館高等学校女子サッカー部の顧問を務める。

岡山のサッカー協会では技術委員を14年務めてまいりました。

目的は岡山から一人でも多くの日本代表選手が育てるためです。

パパスのお客様です。出逢いは千景さんでした。

東京に住んでいて、岡山に転勤になるときに長年通っていた美容室の方に「敬ちゃんには会うと思うよ」と紹介してもらったのが千景さんでした。(元パパスのオーナー)

自分の結婚式から、現在は子供たちまでがパパスにお世話になっています。

2歳からフィギュアスケート、8歳からアルペンスキー9歳から硬式テニス

ただただ、高度成長期で親が忙しくて、家にいたらものばかり壊すし・・・といった事情で楽しくスポーツして預かってもらうって感じだったと思います。

最後に出逢ったのがサッカーで、大学時代でした。

スポーツの世界も美容師の世界もなんでもそうだと思うのですが、大事なことは続けることだと思います。続けていれば、山あり谷ありですが一回ぐらいいいことがあるはずです。私のプチ自慢は、41歳で日本代表のフィールドプレーヤーだったことです。現在も破られていません(笑)

見た目では体育の教師としか思われていませんが、英語の教師です。そんなこともあり、ナショナルトレセンコーチの時にいろんな国に行かせてもらいました。良い経験をさせてもらいました。

机の上に3色のペンがあると思います。各テーブルに分かれて今から「スリーカラートーキング」を今からしてもらいます。

4つの問いについて自由に話し、
レッド
(一発アウト)
イエロー
(注意)
グリーン
(オッケー)
ジャッジしよう

- ① 普段使っていた自転車が盗難にあい、母親に勤務先まで送ってもらうことにした。母が免許取り立てだったこともあって勤務に遅刻した。
- ② 夜10時に発熱し、検温したら38℃だった。翌日はお店の大事なイベントなので店長に11時前ではあったが、ラインで現状の連絡を入れた。
- ③ お店の閉店後に後輩のレッスンを入っていた。が、急に高校時代の部活の仲間が帰省し、集まることになったので、後輩のレッスンをドタキャンした。
- ④ 店長(チーフ)が普段から、遅刻、欠席の多い新人に対し、技術指導をしていたが、何かにつけ、普段の勤務態度と絡めて指導していた。

①～④の内容を話し合い、それぞれレッドなのかイエローなのかグリーンなのか話し合ってみましょう。

皆さんいろんな意見や議論があったと思いますので各テーブルや個人の意見を聞かせてください。

何がわかった？

- ・考え、価値観はあまり変わらないけど、ジャッジしないといけなくなると意見は分かれます。
- ・みんな嫌なことは、いや！ダメなことは、ダメ！
- ・よく聞いて、考えないと。解決方法が決められません。

何を感じた？

- ・話は聞こう！
- ・人はそれぞれ。
- ・考え、立場、事情がある。
- ・時代・世代の違いもある。

どうする？

- ・変えられ事は変える。
- ・受け入れられることは受け入れる。
- ・諦める時もある。

大事なことは。

- ・自分の中の正解を出しておく。信念を持つ！
- ・100点満点の人なんていない！
- ・間違えてもいい。学べ！ 失敗するということは、今までも能力で太刀打ちできなかった時に起こることなので良いことです。練習してきたことを実践する機会があることは大切なので、強いチームと試合をしています。とよく選手に言っています。

Next !

どちらについていく？

どちらを引き上げる？

Aさん
信念があり、意欲が高い
技術力、指導力、知識はイマイチ

Bさん
信念は今ひとつ、意欲が低い
技術力、指導力、知識はある

スタッフの方は、どちらについていく？
経営者の方は、どちらを引き上げる？

人として社会で大事なことは？

人間性
パーソナリティ
誠実
努力
真面目

能力
指導力
知識
技術力
センス
体力...

サッカー界では、Bさんが必要です。技術力、指導力、知識はとても必要です。

能力の中でも特にセンスだけは、なかなか手に入らないものです。サッカー選手にとってはとても大切です。

「無事これ名馬」とありますが、子供のころから第一線で活躍しとてもセンスにも恵まれていても継続できない理由は、けがや故障です・・・けがや故障なく第一線で活躍できるのは結局一握りです

人間性は、なかなか変わらない・・・「人に歴史あり」ですから。でも環境によって少しずつ成長していけると思いますし、そういう子供たちも見てきました。

これから大切なことは、自分と向き合い自分を信じる事だと思います。

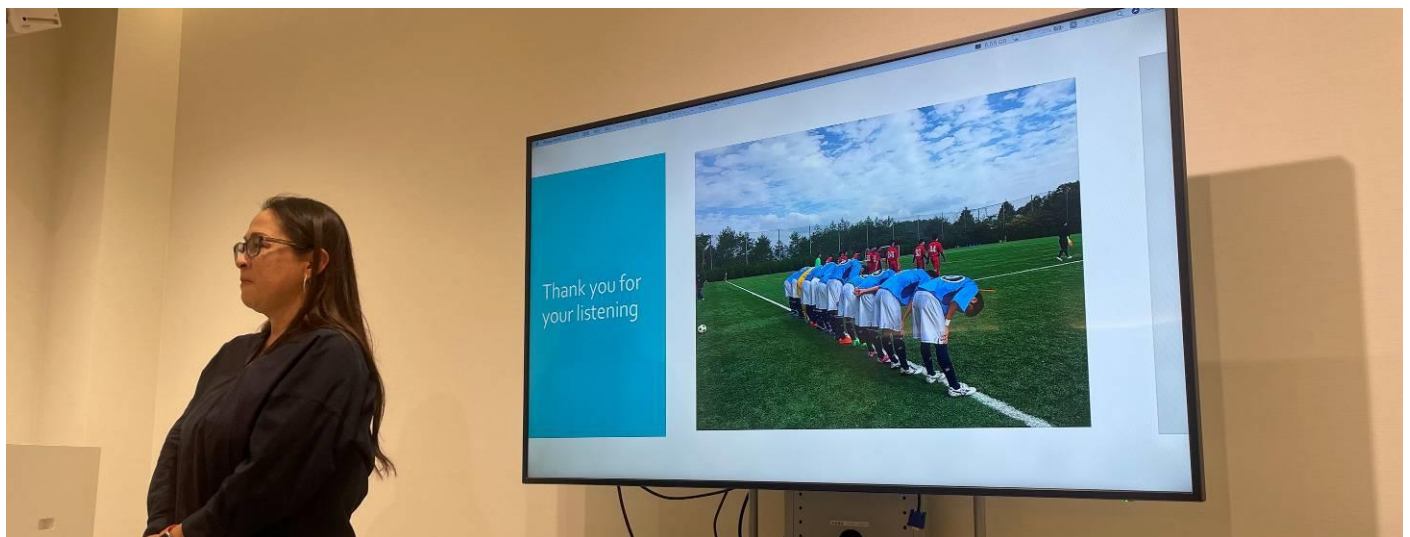
そうでないと、仲間や自分の周りにいる人とともに進んでいけなくなります。

とにかく自分を信じる事が大切。そのために自分を知る(向き合う)

そうすれば未来は明るい。

育てるマイポリシー 3つのP

- ① Priority 優先順位
 - ② praise ほめる！ご褒美は必要！
 - ③ Punctuality 時間厳守
- +Try , Watch over (挑戦して、見守る)



懇親座談会



以上です。
ウッディ事務局
向井健介